

国語科		第 1 学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
表現 桜蝶 他	7	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。
対話 言葉とコミュニケーション	5	音声の働きや仕組みについて理解を深めている。	相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。	聞き手の反応から、話の受けとめ方や理解の状況に気を配っている。
話す お気に入りの一品を紹介する	2	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	目的や場面に応じて、日常生活の中からお気に入りの一品について話題を集め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	すすんで日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。
説明 自分の脳	4	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。	粘り強く文章の要旨を理解し、学習課題にそって筆者の考えをまとめようとしている。
話す 発現を結び付けて話し合う	2	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。	互いの発言を結びつけて考えをまとめ、学習の見通しをもって考えを伝えようとしている。
書写 筆使い字形	7	基本点画の筆使いや文字の組み立て方、字形の整え方を的確に捉えている。	字形の整え方、筆順の原則の重要性を確認している。	字形の整え方、筆順の原則を知ろうとしている。
日本語の音声	2	音声のはたらきや仕組みについて、理解を深めている。		積極的に音声のはたらきや仕組みを理解し、学習の見通しをもって日本語の音の特徴について理解を深めようとしている。
漢字 部首	2	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章のなかで使おうとしている。
文学 ペンチ 他	7	読書が、知識や情報を得たり自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	読書が考えを広げることに関与することを理解し、学習の見通しをもって考えたことを提案しようとしている。
総合(SDGs)持続可能な未来を創る	8	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	粘り強く自分の考えを確かなものとし、本や資料をもとに考えを深めようとしている。
文法 言葉の単位	3	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		積極的に言葉の単位について理解するとともに、見通しをもってその役割を考えようとしている。
文学 オツベル	6	心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。擬声語、擬態語への理解を深めることを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章の構成や展開、表現の効果にさいて、根拠を明確にして考えている。	粘り強く表現の効果について根拠を明確にして考えとともに、作品を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
表現 案内文	3	比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深めそれらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	すすんで集めた情報を整理し、学習の見通しをもって案内文を書こうとしている。
日本語の文字	4	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章のなかで使おうとしている。
古典 昔話と古典 桃太郎 川柳 竹取物語	6	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	積極的に古典の世界に親しむとともに、学習の見通しをもって作品について考えたことを記録しようとしている。
古典 故事成語	3	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	すすんで音読に必要な訓読の仕方を知り、学習の見通しをもって文章を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
近代 蜘蛛の糸	3	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	すすんで読書が考えを広げることに関与することを理解し、学習の見通しをもって考えたことを提案しようとしている。
書く 随筆を書く	3	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
説明 森には魔法使がいる 他	7	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	粘り強く文章の論理の展開について考え、学習課題にそって文章を読んで考えたことをまとめようとしている。
メディアと表現 広告の情報を考える	4	比較や分類、関連づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。
表現 根拠を明確にして意見文を書く	4	比較や分類、関連づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫をしている。	すすんで根拠が明確になる文章になるように工夫し、学習課題にそって自分の考えたことを書こうとしている。
文法 文の成分	6	文の成分の順序や照応など文の構成について理解を深めている。		すすんで文の構成に興味・関心を抱き、文の成分の種類とはたらきを理解して、文の構成について理解を深めようとしている。
説明 言葉がつながる世界遺産	5	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えている。	粘り強く理解したことに基づいて考えを確かなものにし、文章を読んで考えたことを記録しようとしている。
メディアと表現 漫画で「物語」を表現する	4	比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結びつけたりして、内容を解釈している。	積極的に関連づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。
文学 少年の日	7	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	粘り強く登場人物の心情の変化などについて捉えるとともに、見通しをもって小説を読んで考えたことを伝えようとしている。
文法 単語の種類	3	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		すすんで単語の類別について理解を深め、今までの学習を生かして言葉に分けて考えることの大切さを理解しようとしている。
文字 熟語の構成	1	語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、文や文章の中で使おうとしている。
説明 子供の権利	4	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えている。	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
書く 読み手を意識した報告文	2	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	読み手の立場に立ち、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめている。
言語 方言共通語	3	共通語と方言の果たす役割について理解している。		共通語と方言について調べ、共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。
書写 書き初め	6	これまでに学習してきた楷書と行書の特徴を理解している。	楷書と行書の特徴から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	楷書と行書の特徴を確かめて、課題意識をもって取り組んでいる。
書写 点画の連続	4	点画の連続と形の変化の筆使いを的確に捉えている。	点画の連続と形の変化から、自己の過大視を見つけ、その解決方法を考えている。	点画の連続と形の変化について、課題意識をもって取り組んでいる。
書写 行書の筆使い	3	行書の特徴を知り、行書の筆使いについて理解している。	行書の筆使いを確かめ、自己の課題を考えている。	行書の特徴や筆使いについて意欲的に知ろうとしている。

国語科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文学 虹の足	2	抽象的な概念を表す語句の量を増し実際に使うことで語感を磨き語彙を豊富にしている。	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	登場人物の行動の意味を考え、考えたことをノートにまとめようとしている。
文学 タオル	4	抽象的な概念を表す語句の量を増し実際に使うことで語感を磨き語彙を豊富にしている。	全体と部分との関係に注意しながら登場人物の言動の意味を考え内容を解釈している。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、理解したことを説明しようとしている。
対話 質問する力をつける	2	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	社会生活の中から題材を決め、異なる立場や考えを想定しながら材料を整理している。	積極的に集めた材料を整理し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
書写 文字の変遷書の古典の鑑賞	4	文字の変遷について理解し、書写学習の参考にしている。	文字の変遷について理解したことを、活用できる形で記録している。	文字の変遷について理解し、身のまわりの文字の書体に興味・関心をもっている。
書写 行書の特徴	3	これまで学習してきた行書の特徴を把握し、硬筆で字形を整えて書くことを理解して書いている。	これまでに学習してきた行書の特徴から自己の課題を見つけその解決方法を考えている。	これまでに学習してきた行書の特徴を確かめて、硬筆で意欲的に取り組んでいる。
書写 日本建築と「書」	1	日本の伝統的な建築とそこに日常として使われていた「書」についてよく理解している。	日本の伝統的な建築とそこに日常として使われていた「書」について適切に捉えている。	日本の伝統的な建築とそこに日常として使われていた「書」について関心をもち、すすんで調べようとしている。
文学 近代の短歌	6	作品の特徴を生かして朗読するなどして、近代の世界に親しんでいる。	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて鑑賞文を整えている。	すすんで短歌を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。
文法 一年の復習	5	単語の類別について理解している。文の成分の順など文の構成について理解し話や文章の構成や展開について理解を深めている。		すすんで単語の類別や分の成分について理解し、学習課題にそって一年生の学習を振り返ろうとしている。
対話 よりよい結論を導く討論	5	抽象的な概念を表す語句の量を増し実際に使うことで語感を磨き語彙を豊富にしている。	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
文法 活用のない自立語	5	単語の活用について理解を深めている。		積極的に活用のない自立語について理解し、文章を読む際の生かし方を考えている。
説明 日本の花火の楽しみ	4	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について内容を踏まえて解釈している。	粘り強く必要な情報に注目し意見を述べる文章を書こうとしている。
書く 新聞の投稿を書く	1	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に情報と情報との関係について理解し意見を述べる文章を書こうとしている。
文学 夢を跳ぶ	2	本や文章には様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。	すすんで必要な情報に注目し、学習の見通しをもって考えたことをレポートにまとめようとしている。
漢字 漢字の成り立ち	2	漢字の成り立ちについて理解を深める。		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文章の中で使おうとしている。
言語 話し言葉と書き言葉	1	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。		粘り強く話し言葉や書き言葉の特徴について理解し話や文章での生かし方を考えている。
文学 夏の葬列	6	抽象的な概念を表す語句の量を増し実際に使うことで語感を磨き語彙を豊富にしている。	文章の構成や展開(時間の流れと場面展開)、表現の効果について考えている。	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え考えたことを表現しようとしている。
構成を明確に	3	話し言葉と書き言葉の特徴を理解している。	段落相互の関係を確認している。	用途に合わせた文書を書こうとしている。
古典 平家物語	5	歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。
書写 硬筆平家	2	行書と仮名の調和や配列を理解して、字形を整えて書いている。	行書と仮名の調和や配列を考え、適切に捉えている。	国語の古典における文章について、形式を整えて書こうとしている。
書写 いろは歌	3	行書に調和する仮名を把握している。	字形の特徴を適切に判断している。	自己の課題を設定して取り組んでいる。
古典 枕草子	5	現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を理解している。	古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験にと結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読み、理解したことや考えたことを説明しようとしている。
古典 徒然草	5	現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を理解している。	古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験にと結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	すすんで現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読み、理解したことや考えたことを説明しようとしている。
古典 孔子の言葉	3	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験にと結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読み、解釈したことを表現しようとしている。
言語 敬語の知識	2	敬語の種類とはたらきについて理解し、文書うの中で使っている。		粘り強く敬語のはたらきや特徴を理解し、実生活に生かそうとしている。
説明ガイアの知性	5	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	文章を読んで理解したことを知識や経験と結びつけ自分の考えを深めている。	すすんで主張と例示の関係について考え、意見を述べる文章を書こうとしている。
文法 活用のある自立語	3	単語の活用について理解を深めている。		粘り強く自立語の活用について理解し、文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
書写 書き初め	6	これまで学習してきた楷書・行書の特徴を理解している。	楷書と行書の特徴から自己の課題を、批評によって発見し、その解決方法を考えている。	楷書と行書の特徴を確かめ、課題意識をもって取り組んでいる。
近代 坊っちゃん	2	本や文章には様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げている。	登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。	すすんで近代の小説を読み、考えたことを表現しようとしている。
説明 水の山 富士山	5	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方についてその内容を踏まえて内容を解釈している。	粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
漢字 同音異字語	2	多義的な意味を表す語句を理解し、話や文章の中で用いている。		すすんで漢字の多義性について理解し、文章の中で使おうとしている。
メディアと表現 SNSから自由に	3	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。	すすんで文章を比較するなどし、見通しをもって、脚本を創作しようとしている。
漢字 類義対義語	2	類義語と対義語、同音異義語や多義語について理解し語感を磨き語彙を豊かにしている。		類義語・対義語・多義語・同音語について理解し、文章を読む際に生かそうとしている。
文学 走れメロス	6	抽象的な概念を表す語句の量を増し実際に使うことで語感を磨き語彙を豊富にしている。	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、9マスメモを用いて自分の考えを深めている。
総合SDGs 不平等のない社会	3	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	自分の立場が明確になるように根拠の適切さや具体例を加え、考えている。	すすんで論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
文法 付属語	3	助詞や助動詞などはたらきについて理解を深めている。		助詞・助動詞に興味・関心を抱き、はたらきを理解し、適切に表現しようとしている。
話す 説得力のある提案をする	3	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	自分の立場が明確になるように根拠の適切さや論理の展開などに注意して考えている。	積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
説明 学ぶ力	4	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	文章を読んで理解したことを知識や経験と結びつけ自分の考えを深めている	すすんで論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
書く 連作ショートショートを書く	3	類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使い語感を磨き語彙を豊かにしている。	表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見い出している。	積極的に表現の効果を考えて学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
メディア 写真から物語を創作する	4	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て内容を解釈している。	積極的に映像作品の表現の特徴について理解し実生活へ生かそうとしている。
説明 紙の建築	4	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	文章を読んで理解したことを知識や経験と結びつけ自分の考えを深めている。	すすんで論理の展開について考え、学習の見通しをもって議論しようとしている。
書写 書く速さを意識して書く	1	行書と行書に調和する仮名の筆使いを習得し、早く書くことを理解している。	紙全体の調和を考えて、文字の大きさ、行の中心、余白のとり方などを意識している。	行書と行書に調和する仮名の筆使いにおける自己の課題を設定し解決を図っている。

国語科		第3学年	
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準	
		知識・技能	思考・判断・表現
文学 春に	1	理解し表現するために必要な語句の量を増し話や文章の中で用い語感を磨き語彙を増やす	文章の構成や表現の仕方について評価している。
文学 立つてくる春	2	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
文学 私	4	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。
書く 説得力のある批評文を書く	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりして自分の文章に工夫をしている。
対話 一言でまとめ一言から広げる	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。
言語 相手に対する配慮と表現	5	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	
説明 なぜ物語が必要なのか	4	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。
説明 問いかける言葉	2	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、自分の意見をもっている。
総合(SDGs)持続可能な未来を創るために	5	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。
文学 薔薇のボタン	3	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。
表現 メディアリテラシー	3	情報の信頼性の確かめ方を理解し、使っている。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。
説明 AIは哲学できるか	4	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。
説明 async	4	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、自分の意見をもっている。
対話「対話力」とは何か	3	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。
古典 奥の細道	4	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
古典 和歌の調べ	3	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。
評論 青春の光	2	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
古典 漢詩	4	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
近代 最後の一句	5	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。
漢字 漢字の音の歴史	2	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	
文学 近代の俳句	3	語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
文学 初恋	2	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。
書く 自己PR文	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	論理の展開などについて、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見い出している。
話す 表現の工夫を評価する	2	語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	場の状況に応じて言葉を選び自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。
書写 行書と仮名の調和	2	点画の連続や配列の書き方を理解して、字形を整えて速く書いている。	点画の連続や配列の書き方を確かめ、自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。
書写 配列「おくのほそ道」	1	行書と仮名を調和よく、字形を整えて書いている。	行書と仮名を調和よく書く書き方を確かめ、自己の課題解決に取り組んでいる。
文学 故郷	5	語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。
話す 意見を共有しながら話し合う	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話合っている。
ニュースで情報を編集する	2	情報の信頼性の確かめ方を理解している。	集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。
書く 情報をまとめて作品集を作る	3	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。
慣用句・ことわざ	2	慣用句などについて理解を深め、話や文章の中で使い語感を磨き語彙を豊かにしている。	
文学 パースディ	2	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。
文学 やわらかな想い	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。
文法のまとめ	3	文の成分の順序や照応など文の構成について理解しているとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。	
四字熟語	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	
書写 多様な表現による文字	1	文字の表現効果を、生活に生かすことについて理解している。	文字の表現効果を、生活に生かすことについて考えている。
書写 手紙 封筒	1	様々な形式に合わせ読みやすく書いている。	漢字と仮名の調和や配列を考えている。
書写 書の古典	1	様々な楷書の古典を理解している。	様々な楷書の古典を適切に捉えている。
書写 書き初め	2	行書のと仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。	紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。
書写 学習の成果	1	楷書や行書の筆使いや字形を理解し、筆記用具を選択し、配列を整えて書くことを理解している。	楷書や行書の筆使いや字形、筆記用具、用紙を的確に選択している。
書写 芸術としての書道	1	能書が「料紙」に和歌を美しく書くことで後世に伝わったことを理解している。	能書が「料紙」に和歌を美しく書くことで後世に伝わったことについて考えている。

社会科		第1・2学年 地理		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の姿	5	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の姿	5	我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
人々の生活と環境	9	人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
世界の諸地域	29	世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。	アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
身近な地域の調査	4	観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。	地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の地域的特色	13	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。 日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の諸地域	38	幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。	日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
地域の在り方	5	地域の実態や課題解決のための取組を理解している。 地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。	地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

社会科		全学年 歴史		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちと歴史	3	- 課題を追究したり解決したりする活動を通して、年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 - 課題を追究したり解決したりする活動を通して、資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。	時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。	私たちと歴史の活動を通して、歴史学習に向けて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
身近な地域の歴史	6	課題を追究したり解決したりする活動を通して、自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。	課題を追究したり解決したりする活動を通して、比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
人類の出現と文明のおこり	5	世界の古代文明や宗教のおこりを基に、考古学の成果をはじめとする諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。	古代文明や宗教がおこった場所や環境などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明の特色や宗教のおこりについて多面的・多角的に考察し、表現している。	人類が出現し、やがて世界各地で古代文明がおこったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の成り立ちと倭の王権	3	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成されていったことを理解している。	農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、農耕の広まりによる人々の生活の変化や、大和政権による統一と東アジアとの関わりなどについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	日本列島での人々の生活の変化と、国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
大帝国の出現と律令国家の形成	3	律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、東アジアの動きが日本の政治に与えた影響などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	7～8世紀の世界の動きや律令国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
貴族社会の発展	4	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。 日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。 日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、都の貴族や地方の農民の暮らし、摂関政治と天平・国風文化の特色について、多面的・多角的に考察し、表現している。	天皇や貴族の政治が展開され、古代国家が発展し、国際色豊かな文化から日本独自の文化が生み出されたことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
武家政治の始まり	5	鎌倉幕府の成立、鎌倉時代の文化や仏教などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立したことなどを理解している。	武士の政治への進出と展開や、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の特徴について多面的・多角的に考察し、表現している。	武士が台頭して鎌倉幕府が成立し、その支配が全国に広まるとともに、武士や民衆の活力を背景に生まれた社会や文化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究している。
ユーラシアの動きと武家政治の変化	5	元軍の襲来や、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、元軍の襲来がユーラシアの変化の中で起こったことや、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。	モンゴル帝国(元)の拡大の様子や、武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、この時代の武家政治の動きとその特徴や、東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	武家政治の変化と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

社会科		第3学年 公民		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代社会と私たち	13	○現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ○現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ○現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ○人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	○私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ○現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
個人の尊重と日本国憲法	16	○人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ○民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ○日本国憲法が基本的人権の尊重、民主主義及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ○日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、「ちがいのちがいを追究しよう」などの対話的な活動を通じ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、多面的・多角的に考察し、表現している。	○人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
現代の民主政治と社会	23	○国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ○議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ○国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ○地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。	○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について「S市の市長になって条例を作ろう」などの対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。	○民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの暮らしと経済	24	○身近な消費生活を中心に、経済活動の意義について理解している。 ○市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ○現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 ○勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ○財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たす役割や、財政及び租税の役割について、現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、構想したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	○市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ○国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
地球社会と私たち	14	○世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ○地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。	○世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。
より良い社会を目指して	4	○持続可能な社会の考えについて、これまでの公民的分野での学習を踏まえて、理解を深めている。 ○環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術などに関わる課題を解決することが、持続可能な社会の形成に必要であることを理解している。	○社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察し、構想し、自分の考えを説明し、論述している。	○私たちがより良い社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く学習に取り組む、主体的に社会に関わろうとしている。

数学科		第 1 学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
算数から数学へ	3	・自然数、素数、素因数分解の意味を理解している。 ・素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見いだし表現することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見いだそうとしている。
正負の数	25	・正負の数の必要性和意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 ・正負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて、正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。	・正負の数の必要性和意味を考えようとしている。 ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
文字と式	18	・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して、その式の値を求めることができる。 ・簡単な1次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを、文字を用いた式を用いて表したり、読み取ったりすることができる。	・具体的な場面と関連づけて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して、具体的な事象を考察し表現することができる。	・文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
方程式	14	・方程式の必要性和意味を理解している。 ・方程式の解や等式の性質、移項の意味を理解している。 ・等式の性質の意味を理解し、等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 ・移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 ・簡単な1次方程式、比例式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができる。 ・1次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの、解の吟味の意味と必要性を理解している。	・等式の性質をもとにして、1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式において、移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。 ・具体的な場面の問題において、1次方程式を活用し、問題を解決することができる。 ・具体的な場面の問題において、解を吟味して解答としてよいことを判断することができる。	・方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・正負の数や文字を使った式で学んだことを生かして、方程式を効率的に解く方法を検討している。 ・方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
比例と反比例	22	・関数関係の意味を理解している。 ・比例、反比例について理解している。 ・比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。	・比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え、考察し表現することができる。	・関数関係の意味や比例、反比例について考えようとしている。 ・比例、反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平面図形	17	・平行移動、対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	・図形の移動に着目し、2つの合同な図形の関係について考察し表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
空間図形	18	・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
データの分析と活用	10	・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解している。 ・累積度数、累積相対度数の必要性和意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどでデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。	・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・ヒストグラムや相対度数の必要性和意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり、多面的に捉え考えようとしていたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

数学科		第2学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
式の計算	15	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
連立方程式	12	・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。	・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
1次関数	19	・1次関数について理解している。 ・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	・1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・1次関数の必要性和意味を考えようとしている。 ・1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平行と合同	15	・多角形の角についての性質を見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。	・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確かめ、説明することができる。	・証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
三角形と四角形	21	・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 ・定義やことがらの仮定と結論、逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。	・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。	・証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
確率	9	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。	・場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
データの比較	5	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

数学科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多項式	19	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・既に学習した計算の方法と関連付けて、式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平方根	16	・数の平方根の必要性と意味を理解している。 ・有理数、無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて、数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2次方程式	15	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し、それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し、2次方程式をつくることができる。	・平方根や因数分解の考えをもとにして、2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	・2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
関数 $y=ax^2$	17	・関数$y=ax^2$について理解している。 ・事象の中には関数$y=ax^2$として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数$y=ax^2$を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に、関数関係があることを理解している。	・関数$y=ax^2$として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数$y=ax^2$を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・関数$y=ax^2$の必要性と意味を考えようとしている。 ・関数$y=ax^2$について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数$y=ax^2$を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
相似な図形	23	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を$a \times 10^n$の形に表現することができる。	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
円	10	・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
三平方の定理	13	・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
標本調査	6	・標本調査の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	・標本調査の必要性と意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

理科		第1学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生物の観察と分類のしかた	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
植物の分類	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
動物の分類	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物のからだの共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに、動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
身のまわりの物質とその性質	11	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
気体の性質	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、気体の発生とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
水溶液の性質	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
物質の姿と状態変化	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	状態変化について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
光の世界	8	光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	光について問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきから規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	光に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
音の世界	5	音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	音について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、音の性質の関係性や規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	音に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
力の世界	9	力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のはたらきについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
火をふく大地	10	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、火山活動と火成岩、自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	火山、自然のめぐみと火山災害について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性、自然のめぐみと火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	火山、自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
動き続ける大地	8	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらき、地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地震、地震災害について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性、地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	地震、地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
地層から読みとる大地の変化	6	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地層の重なりと過去のようすについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

理科		第2学年		
単元名	時数	単元のままとりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
物質のなり立ち	8	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のなり立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
物質どうしの化	7	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
酸素がかかわる化学変化	6	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化における酸化と還元についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
化学変化と物質の質量	6	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
化学変化とその利用	4	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
生物と細胞	8	生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物と細胞に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
植物のからだのつくりとはたらき	10	植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物のからだのつくりとはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
動物のからだのつくりとはたらき	11	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物が生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	動物が生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
刺激と反応	5	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	刺激と反応に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
気象の観測	15	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測、霧や雲の発生などについての基本的な概念や原理・などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	気象観測に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
雲のでき方と前線	6	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	天気の変化に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
大気の動きと日よけ	9	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然のめぐみと気象災害についての基本的な原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日本の気象、自然のめぐみと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象についての規則性や関係性、天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	日本の気象、自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
静電気と放電	6	静電気と電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、静電気と電流の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	静電気と電流について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、静電気と電流の性質や規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	静電気と電流に関する事物・現象に進んでかわかり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

電流の性質	14	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流に関する現象について、見通しをもつて解決する方法を立案して実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流のはたらきを理解して、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	電流に関する事物・現象に進んでかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
電流と磁界	12	電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、磁界と磁力線との関係、電流の磁気作用に関する基本的な概念を観察、実験を通して理解しているとともに、科学的に探究するために必要な基礎操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流と磁力線との関係、電流の磁気作用について見通しをもって観察、実験などを行い、実験結果を分析して解釈し、電流と磁界の関係性を見いだして表現するなど、科学的に探究している。	電流と磁界に関する事物・現象に進んでかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

理科		第3学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水溶液とイオン	8	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
酸、アルカリとイオン	9	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
化学変化と電池	9	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
生物の成長と生殖	9	生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
遺伝の規則性と遺伝子	9	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
生物の多様性と進化	6	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
物体の運動	9	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
力のはたらき方	7	力のつり合いと合成・分解、運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のつり合いと合成・分解、運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	力のつり合いと合成・分解、運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
エネルギーと仕事	12	力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
星空をながめよう	2	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や太陽の表面のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や太陽、恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

地球の運動と天体の動き	9	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
月と金星の見え方	6	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や金星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
宇宙の広がり	5	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
自然のなかの生物	5	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
自然環境の調査と保全	5	日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
科学技術と人間	7	日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーとエネルギー資源、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術の利用について、観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。	エネルギーと物質に関する事物・現象、自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
自然災害と地域のかかわりを学ぶ	3	日常生活や社会と関連づけながら、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地域の自然災害などを調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	地域の自然災害に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり、ふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
持続可能な社会をつくるために	4	経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的とり組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査（文献調査もふくむ）の技能を身につけている。	資源・環境の持続性について問題を見いだし、身のまわりの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。	これまでの理科学習について進んでふり返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。

英語科		第 1 学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program1 友達を作ろう	10	・ be動詞（肯定・否定）の意味や働きを理解している。 ・ whereの疑問文の意味や働きを理解している。 ・ 相手の好きなものやいつするかについて聞き取ったり、自己紹介をする技能を身に付けている。	・ 自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ 自己紹介をするために自分のことについて、簡単な語句や文を用いて書いている。 ・ 相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えたりしている。	・ 自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・ 自己紹介をするために自分のことについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・ 相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり、質問に答えようとしている。
Program2 1-Bの生徒たち	10	・ 一般動詞や複数形などの意味や働きを理解している。 ・ whenの疑問文の意味や働きを理解している。 ・ 相手の好きなものやいつするかについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ 登場人物の趣味についての会話文を読んで、要点を捉えている。 ・ お互いのことをよく知るために、好きなことや普段することについて伝えたり質問に答えたりしている。 ・好きなことや普段することについて他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・ 登場人物の趣味についての会話文を読んで、要点を捉えようとしている。 ・ お互いのことをよく知るために、好きなことや普段することについて伝えたり質問に答えようとしている。 ・好きなことや普段することについて他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Program3 タレントショーを開こう	12	・ canの意味や働きを理解している。 ・ 登場人物や身の回りの人の「できること」「できないこと」について聞き取ったり、書いたりする技能を身に付けている。	・ 登場人物の「できること」「できないこと」を他の人に伝えるために、タレントショーについての会話文を読んで概要や要点を捉えている。 ・ 動物ができることや「夢のロボット」について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話している。	・ 登場人物の「できること」「できないこと」を他の人に伝えるために、タレントショーについての会話文を読んで概要や要点を捉えようとしている。 ・ 動物ができることや「夢のロボット」について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program4 Let's Enjoy Japanese Culture.	12	・ This(That/It) is～. の意味や働きを理解している。 ・ whoの疑問文や人称代名詞などの意味や働きを理解している。 ・ 友達や身の回りのものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話文を読んで要点を捉えている。 ・ 相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えたりしている。	・ 質問したり答えたりするために、日本文化についての会話文を読んで要点を捉えようとしている。 ・ 相手にわかってもらえるように、食べ物や動物、教科書の登場人物について説明し、質問したり答えようとしている。
Program5 The Junior Safety Patrol	12	・ 三人称単数現在の意味や働きを理解している。 ・ 自分と相手以外の人について聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ 国による文化の違いを知るために、子供安全パトロールについての会話文を読んで必要な情報を捉えている。 ・ 友達を紹介するために、友達について、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・ 国による文化の違いを知るために、子供安全パトロールについての会話文を読んで必要な情報を捉えようとしている。 ・ 友達を紹介するために、友達について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Program6 The Way to School	12	・ him, herなどの意味や働きを理解している。 ・ whyの疑問文、Because～. などの意味や働きを理解している。	・ 海外の通学事情について知るために、映画についての会話文を読んで要点を捉えている。 ・ 相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合っている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・ 海外の通学事情について知るために、映画についての会話文を読んで要点を捉えようとしている。 ・ 相手にわかってもらえるように、有名人や好きな人物について伝え合おうとしている。 ・好きな人物を紹介するために、その理由について、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Program7 Research on Australia	12	・ There is /There are～. などの意味や働きを理解している。 ・ 登場人物や自分の地域にあるものについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 ・ howの疑問文の意味や働きを理解している。 ・ 登場人物や自分の学校に来る手段について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ 相手にわかってもらえるように、文房具の場所や交通手段について伝え合ったり書いたりしている。	・ オーストラリアの様子について知るために、オーストラリアについての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・ 相手にわかってもらえるように、文房具の場所や交通手段について伝え合ったり書いたりしようとしている。
Program8 The Year-End Events	12	・ 現在進行形の意味や働きを理解している。 ・ 登場人物や友達が今していることについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ 登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話文を読んで概要や要点を捉えている。 ・ 自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしている。	・ 登場人物の年末年始の過ごし方を理解するために、年末年始についての会話文を読んで概要や要点を捉えようとしている。 ・ 自分が何をしているか相手にわかってもらえるように、今していることについて質問したり、答えたりしようとしている。
Program9 A Trip to Finland	12	・ 一般動詞の過去形の意味や働きを理解している。 ・ 過去にしたことについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ フィンランドの様子について話すためにフィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・ 相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて伝え合っている。	・ フィンランドの様子について話すためにフィンランドについての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・ 相手にわかってもらえるように、過去にしたことについて伝え合おうとしている。
Program10 Grandma Baba's Warming Ideas!	12	・ be動詞の過去形の意味や働きを理解している。 ・ 過去進行形の意味や働きを理解している。 ・ 登場人物の過去の様子や過去のある時点でしていたことについて聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ 物語の内容を他の人に伝えるために物語文を読んで、概要や要点を捉えている。	・ 物語の内容を他の人に伝えるために物語文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。

英語科		第 2 学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program1 Start of a New School Year	10	・未来表現 (be going to ～) などの意味や働きを理解している。 ・未来表現 (will) の用法などの意味や働きを理解している。 ・接続詞 (when, if) などの意味や働きを理解している。 ・未来表現、接続詞 (when, if) の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えている。	・登場人物のお別れ会の様子をほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えようとしている。
Program2 Leave Only	10	・think (that ～) などの意味や働きを理解している。 ・mustやmust notの用法などの意味や働きを理解している。 ・have to ～などの意味や働きを理解している。 ・think (that ～)、mustやmust not、have to ～などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えている。	・登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program3 Taste of Culture	12	・to不定詞 (名詞的用法) などの意味や働きを理解している。 ・動名詞などの意味や働きを理解している。 ・to不定詞 (副詞的用法) などの意味や働きを理解している。 ・to不定詞の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えている。	・登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program 4 High-Tech Nature	12	・比較級などの意味や働きを理解している。 ・最上級などの意味や働きを理解している。 ・as ～ as…などの意味や働きを理解している。 ・比較級、最上級、as ～ as…などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えている。	・生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program 5 Work Experience	12	・how to ～などの意味や働きを理解している。 ・〈look＋形容詞〉〈become＋名詞〔形容詞〕〉などの意味や働きを理解している。 ・〈主語＋動詞＋人＋もの〉などの意味や働きを理解している。 ・how to ～、〈look＋形容詞〉〈become＋名詞〔形容詞〕〉、〈主語＋動詞＋人＋もの〉などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えている。	・登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program6 Live Life in True Harmony	12	・受け身 (肯定) などの意味や働きを理解している。 ・byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きを理解している。 ・by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きを理解している。 ・受け身の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する英文の概要や要点を捉えている。	スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する英文について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program 7 A Gateway to Japan	12	・現在完了 (完了／肯定) などの意味や働きを理解している。 ・現在完了 (完了／肯定) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えている。	・海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために、日本のポップカルチャーについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て相手に示しながら概要を話そうとしている。
Program8 A Hope for Lasting Peace	12	・現在完了 (継続) などの意味や働きを理解している。 ・現在完了 (継続) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えている。	・登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。

英語科		第 3 学年		
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM1 Bentos Are Interesting!	12	・不定詞の用法に関する知識を身に付ける。	・日本や海外の弁当文化についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を伝えることができる。	・日本や海外の弁当文化について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
PROGRAM2 Good Night. Sleep Tight.	12	・〈主語＋動詞＋疑問詞節〉の用法を身に付ける。	・睡眠が生活に与える影響についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を伝えることができる。	・睡眠が生活に与える影響について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
PROGRAM3 A Hot Sport Today	12	・SVOC / 原形不定詞の用法に関する知識を身に付ける。	・バスケットボールの成り立ちや日本での人気についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を他の人に伝えることができる。	・バスケットボールの成り立ちや日本での人気について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
Reading1 Faithful Elephants 「かわいいそうな像」	9	・『かわいいそうなゾウ』の場面や登場人物の心情を表す語句や文構造を理解し、物語の概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付ける。	・『かわいいそうなゾウ』の物語を読んで内容を理解し、思ったことについて理由も含めて簡単な語句や文などを書いて表現することができる。	・『かわいいそうなゾウ』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。
PROGRAM4 Sign Languages, Not Just Gestures!	12	・現在分詞・過去分詞の用法に関する知識を身に付ける。	・ASL（アメリカ手話）についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を他の人に伝えることができる。	・ASL（アメリカ手話）について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
PROGRAM5 The Story of Chocolate	12	・関係代名詞（主格）の用法に関する知識を身に付ける。	・チョコレート歴史やフェアトレードについての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を他の人に伝えることができる。	・チョコレート歴史やフェアトレードについてほかの人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
PROGRAM6 The Great Pacific Garbage Patch	12	・関係代名詞（目的格）の用法に関する知識を身に付ける。	・海のプラスチックごみの問題についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を他の人に伝えることができる。	・海のプラスチックごみの問題について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
PROGRAM7 Is AI a Friend or an Enemy?	12	・仮定法過去の用法に関する知識を身に付ける。	・AI（人工知能）の現状と可能性についての英文を読んで内容を理解し、簡潔な表現で概要を他の人に伝えることができる。	・AI（人工知能）の現状と可能性について他の人に分かりやすく伝えるために表現や発表方法を工夫している。
Reading2 Malala's Voice for the Future	9	・マララさんの物語の場面や登場人物の心情を表す語句や文構造を理解し、物語の概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付ける。	・マララさんの物語を読んで内容を理解し、思ったことについて理由も含めて簡単な語句や文などを書いて表現することができる。	・マララさんの物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。
Further Reading1 The Ig Nobel Prize	9	・イグノーベル賞についての英文を理解し、概要を読み取る技能を身に付ける。	・イグノーベル賞についての英文を読んで内容を理解し、思ったことについて理由も含めて簡単な語句や文などを書いて表現することができる。	・イグノーベル賞についての英文を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。
Further Reading2 Library Lion	9	・『としょかんライオン』の物語の場面や登場人物の心情を表す語句や文構造を理解し、物語の概要や登場人物の心情を読み取る技能を身に付ける。	・『としょかんライオン』の物語を読んで内容を理解し、思ったことについて理由も含めて簡単な語句や文などを書いて表現することができる。	・『としょかんライオン』の物語を読んで思ったことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを書こうとしている。